玉海系追加付句中

へ和5
1877
13

特
へ5
1977
13

玉海集追加付句巻中

[illegible]郎

上古文章之紙衾

[illegible]

ひとり寝ハ[illegible]

[illegible]

宗鑑

[illegible]

[illegible]

稀[illegible]

[illegible]

高野山 沢元

[illegible]

[illegible]

越前彫 可卿

つ[illegible]

[illegible]

越前彫師道英 蔦葉

[illegible]

儲りんいわまちよ老さかえて
せりの人てりい新成のまふ
七四へ七栗田口ふり舞とる　染恭
千代もと世とふ人れ紅云
豊成される世とせ　中嶋氏　紀宣
康さりてさいも月開
豊成さりしも今いらやくて　紀州高野氏　定吉
うれくうきこ員れち

なまくに金雲あちりのこれ　野瀬氏　定利
こさひてうこ成ちりもにも
形見あもも磯の馬場紅山　梅室
身いあもりの京ふちて
成ちこ世ちいあふ世ちて　丹波稲荷一平氏　久年
さてもくあてそれたく人
豊成めてこくどけこ世　但州生野士肥氏　[illegible]
須よくもりやいれてたるめ

打くはわつを寒さ痩せて　大井氏　重次

うゝみの底うゝみしゝ

霜月に世ひのうや吉舊宗　友静

寒の雨のゆうさ雨和い何

垂くゝり寒てハさうの根こと　梅室

一盃のあさりよ四もかりもれ

かゝせ〳〵中の鎖切りうる　井里氏　春之

消そいさて氣ぬれ

中ゆとうもれい根もこうゝ　紀州名松氏　定吉

悪ひ出す女ぬりとゝへられ

あさへうさうり沖もかり平　越前柳川本氏　知宜

雲りふむくそぬるハ宮

こゝ若りあんうゝ宮の浦　大井氏　重次

悪ひさて門よさちちハ曲りゝ

海辛ゝれハ中　丹波　玄英

又ていゝ髪ゝ

やいとのあとの中　中川氏　[illegible]

ぬくハかるさ守脇さ

悟氣成も早ましてりいくい　羽州出羽大野氏　忠親

ちくつる疝のとるあるん

ま前りみすん中の文　小川氏　重興

行未いかばいふ元脇

月上のまたて出ありられ　丹波山家　源一

ちぬくこ記坊ま[illegible]

猫こんしやうやてるあ品　重興

百姓くれとのはひさ

急病しり髮しやぬけて茶子場を　羽州出羽鈴木氏　重淑

ものか拘とそはひられ

ちの養乃又三のくまひて　越州三田中村氏　重香

虞氏しりあの引抜髮

さいれ目のの川呵り起われ　伊丹信濃嶋氏　重紀

鬱津ちくれ

奥の石井意ちやうやれ口流云　同

いろりひろる玉藻のおもん

池の金魚成ちやうめてゆる　伊勢氏　利豆

玉藻のおよ月しそやうれ

波よう吹ふうさの嶋ゆ御布ちやそて　羽州長沢藩氏　正まつ

和安ち成こさこハ伊けとあそりと

ちやふゆそて洗濯そしてうれ碓　不必

賢の池のちそちうー中

傘のうんよひろうー意ちやう　定吉

君ふひろうー為しそつうれ

肥後延平松本　惟庸

牧馬のだとちわろう意ちやう

ちやーのりしちひうれさ

宮殿のおちーさ物そ下されて　大井氏　重次

封ーちそて戻ーゆる文

ちひうふとちやふんやうゆうん　井平氏　義之

意ーゆるハくちそちのそう

ちはにいさごのるも狂ひいそ　丹波黒井　退歩

秋てやすらわく市まちうん

ちるつさ人の世わくるあらね　可軌

着くさりのさてもわりねさ

小車の椙よりとゆ寝て　春宵

蛇と蚊よせめるるもうるさい

ひるさと寝いて行穀もうか　可軌

くろくひい君ゆ一ゆ

あ深切一夏ちるもて出産らひて　野呂氏　山井

うくひとさくよ又ゆ草

海さんくくくく島よりけて　梅室

さつこのおの世りけ成みる

つ花の成のり出る灌仁の塩　恵奥

よくれて元ゆやまれる沖

物の化よかれくとくしもる冷の者　自華

ちくやたくりゆ成ゆの海

天竺の御ゆかりあらたなる　春宵

やしろの神に祈るこころ　南都林氏　移心

ちはやぶるかみのいかきにかけ

たひかさるれいたてまつる　恒興

ちはやぶる祈るこころ垣越に　恵真

家内一枝とりのよまつり

為内一ぬて夫の為守やつもしん　宣利

打ちの人祈るこころ

思ひわれと思ひ入しと思ひ　肥後国菊池氏女南　金門

御さいちりにもの

寸白乃祭れい嫂入さのて　喜多氏　寿視

つまさを法めさ酒を為内一ぬて

ちり祠まてそるいわ若　少人　生敬

そこ〇とかつるひ屏風若

たしれてす又すいまめつり　元春

志ろこそかんろれぬ

佐渡の神主[illegible]　大井氏　重次

佐渡帥　不吉の[illegible]

[illegible]　伊藤氏　利宣

かいこにて[illegible]　孫付

[illegible]　正孝

[illegible]

金性[illegible]　田刑　[illegible]

[illegible]

紀妻の浦さちさちりを[illegible]　河内備伴氏　須次

[illegible]

えんやさちうさ　判官の妻　利宣

生田畔湯野の[illegible]用

雑波女の[illegible]　春宵

[illegible]

佐良や小松よめ[illegible]　兒玉氏　貞利

[illegible]　太秦の寺

君ゝこん亡時のうとをしるべ
恋ゆへ身しらぬ礼讃　樂素
むらひ人ゝ天満の川
慈霊い和尚ゝ　梅雪
佛のやうにうせ袖
みめよからとしひつこ浜流奥　江州日野　寺方
那黒のうや笠ふかうん
初さすに御物をすてさせ　梅雪

数ゝ和歌の文も和氏
ちゝしの中まる雄の山けて　伯貫
紫庫ゆてちゝ賢海
とゝゝや摩邪の観音の上　貞室
赤松ゝまゆさんゝみてれて　可歩
ゝゝゝひのうへいとゝわれまれ
たゝひよ世ひいるゝいそん　野瀬弋　定利
実見ゝそゝゝゝものい恋歌　同

家成出てゆく悟れるひ　同

大切はやくしらい何悟氣をん

風引やすき君ら和ありさ　馬渕氏　宗好

恋のたにいゆひとつのりの

若き結と思ふ事あり　まきこ

きりはるる中稚血ときめれ

懸紙いり込へとやりてく　徳素

やう文紙せあて表ら結へ

出ちうきうさま師　越前福井山川氏　玉乗

人心のあたとさられ

くりと以中はそゆうる章　まきこ

姫門はうくさ神ら紀合を

本命百貫紙引るる章　正伝

五風流ちつゆの玉章

ちきりはとうやりの萩花　松木氏　東女

ひさ清流乃園子りしも

恋をしと忍び切り腦すきて　同

しめくゝ家ゝ神代宮居

門辺ゝ立ちかれしゝやわる　武硯

ひゝひゝ世代の如し文　善入

貴妃寂雲の苔色そふ

桐つゝの巻戸門ゝ玉章より　利宣

切切ひさゝそ切なる姫恋

夕ゝゝのゝ忘れる中尽くしゝ　伊陽城下　叙也

夢ひわる中ゝ世にわる習ひゝや

ちゝゝたゝへを乳のされこよ　野呂氏　山井

白くなりゆる餅いゝ乳の毒

たゝそれゝ代わゝ清ゝ雫ゝ　梅室

戸ゝゝ結や寝屋の如く病

君ゝ所ゝ代殿わゝ油注ゝて　可軒

流ゝゝゝ乳ゝ見ゝ毒に及ゝて

お湯殿へめ行よまつゝてゝゝゝ　同

いろ〳〵さ神を知り法ろ
殿様のをうけの紙ゝひ出され　樂素
ゆゝ凡とれいうへくさ小西
口紙勢いとけゆゝとゝあゆゝと　正信
ちんさるいの紙ゝ凡中にせ
ゆゝけとゝをいたゝめてゝゝの　義人
清寿の中ゝも情ゝとわれ
ゝ紙ゝまて色いた置ゝけゝとゝて　奔氏　重治

ゝれくゝさい悪ゝと紙ゝ中
付ゝゝの着ゝ茶子下ゝされて　河内鞍村　繁松
文白ゝゝわゝゝ見ゝゝ紙ゝ栗
稲ゝゝて惟ゝ悪ゝ毒ゝ　大須賀氏　元春
毒ゝゝゝゝ着ゝゝ藩
刃ゝゝ紙ゝ白ゝ腰ゝゝ出　長之
ゝゝゝ腰の沙法いゝ
ゝゝ紙ゝ白懐姫　木村氏　重道

なつけのねはつゆくさそあつ
身わかれすることのはまされて　但馬竹田野村氏　宗全

よはこふことはかりかりか
はりはせでつゆにはまろてくるすす　摂州西宮辰　玉正

恋の重荷をせろつひろ
ゆくるしくてくらすもやもん　羽州山形井上氏　馬口

所老はとらんとかあ
恋やわらうも煙をしかん　生級

織のうちいせひろうろ
雖面いまれはあひをを煙られて　橘室

ゆけし情やうけき薗中
屋宮坊ろうろ男ろ　犬井氏　重次

志ろしてろはやーあろ人
東ろるれ見ようろれて　山井

わるちはひへろ恋
ろやもれうそ悲り薬氏書　紅州宮邸大亜　信可

海のうきしま役うをみう
ちやりあつさそしやしりあて　赤谷
かまくらいまさうさわうさ山
傾城い数のかくなかたちひて　尚的
刺貫の裾成意風ゆまろう
銭ちりやつういさ〳〵傾城　樂素
はれ〳〵してあやさのやう
六波羅の出ホよ出入白ひやう〳〵　臭室

うたさひ〳〵うう家の内信　同
極悪もうれひさるはりひ
傾城の果い神〳〵ゆかりん
さのうう人〳〵みくらの宝寺　同
藤の殿御成毎年ゆめうう
うう花の新りやつれわらはう　同
よ人よ為当くいの寺の内
つさ〳〵大黒〳〵や眠蓋　同

[illegible]島やうつしのうち　玄蕃

あるものゝよみをゝ潟代の人の歌　貞室

[illegible]

下紐[illegible]やうのうわやつゝて　同

松茸やそのをくらみもろん

化女[illegible]　橘の殿室　同

八[illegible]川の淺瀬[illegible]

奪うゝ帰てその釣のゝり歌　同

橘年の嘉[illegible]ゝ潟海り

ひゝしのうさ[illegible]　同

ゝれいはの糸面[illegible]

織多ゝむ[illegible]　同

おゝれの紙とゝく中

ゝりのはいるゝ[illegible]　同

[illegible]

[illegible]　同

源氏の名残をしうせうにわくん　同
あはれ人の口にうるさきあれ
忘して世わたく世にいきつゝ　同
さる梅のさかりくさりつゝいれ　同
真法遠善七百頌のうち　同
編るいとくく信いとのこり
てるあはれつゝ　同
ひくくうるさん太郎との　同

引小屏風のつゝてきたりに
ひるとまゐりけるとき　同
やうひくうるさうせり
雲房より引ひらる雖やくく　同
のれてらくよる雲漢の紬
雲房の靈いのわくくなる聖山　同
狂気するもわる女性也
火とりの灰のくつうんくせう　同

[illegible]
とんな変らもゆやの能　同
つれのとんなはあちこわさ
拍忽やつくもさつりの鵜の敷　同
貪なら鵜の名あとこらめ
ちく嘲してもはいかつたり　同
わつれわれてこく痛われ
ちたのふ殿のお前守れ殿くひ　同

あちこちをいとこひ孫色
と問いらむも用なのたてこのこ　同
なくなる鵜のつきもい雲流
すゆるくつこたの鵜鉾　同
わこにもこの鬼のかるこけ
物相のう物を早すのんらして　同
忘らなつくりや鵜小藝術仏
数書てつる鵜の二陸の二陸　同

[illegible]

[illegible]

[illegible] 同

月次[illegible]の

[illegible]

[illegible] 同

[illegible]

[illegible] 同

[illegible]

[illegible] 同

[illegible]

[illegible] 同

[illegible]

[illegible] 同

[illegible]

[illegible] 同

[illegible]

[illegible] 同

出家のあとにわかれる涙　同

月かすみ　ひとりねの床

君ゆえ　なれこそゆけて　可軌

これ卿布ゆうとこそやけつらん　貞室

つきぬふるさと　痛こそせん

蜜夫と　ちりぬ小桜　こそ　同

神祇之部

濤つくしの中やしの中

柳のこゝに惠法法師　一守

髪結の同日　あうね辻風

垢離くく人　もるゝ　玄川

樣のしらいのくみてゆ　長之

山王社中子いこ　高野山悉地院

ふるき書　杉のあの下

ちのくにつくりの神まつりて　丹波国井退安

四章十句 大津の浦よりうち拾ひたる

山王社釜の榊に幸つらなりて

笠沙車まのをてこしひけり　伴氏　潤次

たかきうら石社鳥居の用をして

まけつる枝のさせる毒の木

加茂やそ日社福宣の古瓦慣ま　貞室

あれい敷りたるうへくく

高砂ふるさとの実のそらの　利宣

山路のそとやとわる感涙

神垣や松社本殿にゆるしん　紀州村松氏　恵豪

ゆ　ゆ　ゆ　ゆ　ゆ　ゆ　ゆ

四神垣社神ゆる宮いかりしや　明治版本　不存

ちよ年分あるものやん

ひくらし社守り春日の神垣　大井氏　重次

ゆゆも遥ゆるや四書のしろ

春信よ春日の社奉納たるひとり　長年

はくれなゐ地いとゝる春日河

立いたゝとりなる吉田山　河地氏　正量

男数とゝるとん義和しめん

ちゝさゝさゝ神乃奉礼　可秋

牧平ゝゝたゝゝゝ門

舎日とて春りゝ常ゝ変めゝり　中嶋氏　紀豊

ゝゝ日い指ゝてゝ

春雪のさゝひとん法合よ　大津　安治

我人の結首ゝ面ゝて

放生舎ゝいゝまゝゝ　正則

いゝゝと放川神すゝゝく

四方付る彩や月毛の絲原　可秋

ゝゝさわゝゝ法麗ゝゝゝゝ

門淳の廊ゝひゝく神軍　可理

八鳩の合義ゝゝゝ

[illegible]　貞室

[illegible]　源氏物語

[illegible]　同

[illegible]　同

[illegible]　同

釋教之部

[illegible]　安法法

[illegible]　大井氏　重次

[illegible]

[illegible]　今津　[illegible]

[illegible]

[illegible]

法華心や　明境乃月　作者未詳

波あらそひてうち寄せかへるなみ
ちりはあの世てのしん基臺　紫苑
なをくとわ篇まきてうれ琴
臨終よ来迎わくん新やうて　橋雪
きつちわと西の海よりうひて
舟は光ある浜の乃来迎　濃州賀嶋氏　尚的
かけてひうふ常住の新
ゑえのやうけ一ふいて雲　紫苑

そくこの月ちう新ちう
あれくやのきく弘誓の舟乃重　春雪
くいれくくやくやくの下
獄卒い罷ある人民責くうり　利宣
ゆくくひつくくきの中の沙法
陸地ときて名ある地獄の美　可秋
罷料のものゆうしうう
陸法佛のにちくひくくたくれ　沂州多根大亜　任可

素性法師とうくいたつら

閻王よりのとれ一袖いとちうり　奉氏　重次

法皇よりおんゝていい恵みて

閻魔いうろさ罷成ものゝむ　若人

うそうと地獄の沙汰いやさゝ

まけていわやな浄土ゆ云　同

まいらするその色くれなゐ

大旅籠罷よいうれゆ彩者さ　梅屋

法華山鬼ゝくゝ如ゝ

閻の地蔵や蓼の摺胡本　法州開下村　廣似

出沖と所様のものいえ拝ま

たゝゝゝさ世り（金利堂の金利　可軒

なゝくゝさ世ゝ有りすう新人

利生のわうい蛸茶師ゝも　賀州金沢の病院　閑元

閻の法の成ゝうまとりゆ

たちさゝの新ゝまつる　右ト

めでたしめでたしと安楽

観音の菩提のつけこそあるべけれ　江州佐和山　宗正

つくりものいとをれくくの役

二十あまりのかつらの古橋新をして　越後国村祭　義郷

婦人　浮世をうきこそあるべ

閑性ゝゝ稀の年をいはひすて　高野山　沢元

一行のまことをつけよかるべき

宍ゝけをつゝ苔の中　利宣

こめくくのけぶりなりつゝ

年姫を祭をりこそ　大井氏　重次

伊勢ゝゝ苔の人　摂州西宮　重友

大寺に胡麻のあつと取出

だくお念仏よもくやそなれ

花蓮みそめ輪通の寺乃詠　正信

ゆくくよりゆく　念仏

石塔をうたうたなみこそ　叙也

石燈籠乃ひらとうろう
雪仏成洞の中ニ安置して　利宣
みつ〳〵ん代すゝ〳〵石蔵
陰ゆゝしき樹本代下の結跏趺坐　同
開帳のそてもんせりゝき
仏おの火そくく燈籠ゝゝ　同
けゝ成ゆゝ仏どりゆゝ
燈燈ゝやゝちすゝ仏あゝ　春宵

ゆりくゝにぼしてゝれひゝ
なけくゝしきゝ寺のゝんゝゝ　仙蓑
ゝりゝきゝゝゝゝゝゝ疫病
漬中ゝゝゝゝゝ切油成面ゝ着　大井氏　重次
拝むゝゝ観音ゝゝ南無ゝゝ八幡
神仏ゝ大品のゝゝゝゝゝゝ　利宣
なく十姫ゝゝ自代ゝんく
物乞のゝゝゝひゝゝけゝゝ法華ゝ　同

きりとたつる大西のうら
こゑうして素戔嗚尊の御ゆ　真
もくしやうする東西に裏束
梅の赤枝殊はちんこ氏慶つけて　梅室
高ひきたるうんこのかけ
笑とせたてひて出る高野山　武井氏 重次
みるくるひはんくるり
湯杖の声にかくるつき　福知山 英英

敦賀
たちてひるくる山花
ちやの宮氏さりてや拝むの月　宮利
たのくるくるむすぶ房室
市形も詩場やみのう花動坂　久重
内蓋のちちに浜城のみゆきて
夢ノ窓い河しあつう禅僧　善八
よのうひわりく猫の花さよ
沖くること衣花つくりけあり　同

時うりていおこう海会
ひろくとやめうの山の坊主　棋州西宮　光秀
とも但馬法師
しも海のこしいりひまね坊主　生野中嶋氏　安房
むし男いまひちうこう
さうやさの法ちみれけの袖　犬井氏　重次
法度の門てあやうち網
坊主こみまて色む所巻

なのまれつくも寺の構こう紀　利宣
学問者とやまたにいりのん
工人の弟子は祈儀ちちそく　紀州持松氏　忠家
学もあやうく出ふ波庭門
僧の祭舟は雑波よりのみて　梅室
海とうちは藤父くうこう
僧供養ちう孫いやこう　野州富廣殿　益吉
ケ光いケもむ蛭の羽のと

銘ワリとて花蕊はかりもん　大井氏　重次

二六の時いさゝかたゝりを

接記弟子方役弟子法源寺　松本氏　未安

先ひ子成ろ月ん　ゝまひ生

候波の場ゝまろ牡人　生数

我身よりくる四十二のやく

事柳の接合さんいもゝ　大井　重次

世界成ろいもゝ三ま

俱舎論を爭点の場に言行て　同

ゝ成行ゝとゝ成ゝ

人見出供だてゝ成ゝ　貞室

眠をゝくゝとさまゝすこ蓋　大井氏　重次

あま人ゝ下景にゝ成ゝ

ひ波ゝまりまゝ者ゝ　正信

ゝりのゝる法ゝの席の緋机　大井氏　重次

沛恬の内ていゝてゝ

明るき窓あるこゝいとをや　奥室
泥土に埋れぬくゝそむきんれ　長之
海よりいれんいかりき仏金利
影未魔硯のうへそひくゝはよ　奥室
岩江　まつはいあまき山中
遥ゝこのまゝゝそうの岩の壺　同
茅結川ゝりくゝを一生
茅結成まつやゝ茅ゝ岩成　同

尼君に貝はまうゝひやうろん
縫やうくゝ窓の線　同
ゝゝのゝみゝ蝶舞まあやや
あまゝ乳ゝいゝゝそうゝゝのゝ　同
八郎の時いゝふゝうゝ紙
茅のゝゝちゝいゝゝひゝゝた　同
西りいゝやゝゝゝゝゝんゝて
接種ゝけゝゝゝみゆゝ文完　同

かりまくらの夢浦波ぬれ
ぬれたのめ〳〵い茅の葉と　同
まきりの葉すてとる浦田浦
ひろ〳〵きりゝ子沖の陽炎　同
朝毒にあらとしてさけ敷世の沙　同
くれてこそ庵とやゝい草堂
妄想の夢ぬるゝ乳ホ　同
殿上人はなかゝ鶯とる

善果ぬいらけてそいのまゝ酒酒　貞室
多いかゝひやすきこと尺八
稀奇ぬ逃出こわ京ちくゝ　同
とちい蟻とちいとちいとちいとちいとちい
渇すちいぬいるまたいるる　重次
微影ホこ稀ぬ示やうけめん　貞室
朝とたいのるこて孝あれ
却てちこと地獄ぬ敷とめこて　同

[illegible]みゆる夢浮雲

播磨壇より一日さもろ當麻寺　同

[illegible]くとつむ薩ニ厂毎

法相の寺も近江の浦よりあり　同

つれなく急いそぐ不便なる

發そうこうおさしたる　同

伊勢よりのえんふふ

中[illegible]　同

[illegible]汁よりあり

[illegible]の歌[illegible]紀たるもの　同

述懷之部

古代文章之俳諧

[illegible]

[illegible]

[illegible]

あらの世に生れてゆく野にさて　野長民　山井

[illegible]

親の身をうらみ三[illegible]　同

藤成枕のちらりわすれぬ

幼少てやれ親のそこられて　梅室

僧云いつゝ[illegible]

つゝくらし　むし繼母のお　野澤民　定利

[illegible]

保元の乳い親ゝらり　可軒

海ゝ汗ゝ[illegible]

貪ゝ[illegible]みをてあるあり　井平民　芹之

みるにすゝい老くらしき

借銭いゝにあれゝ楽しん　春宵

時分ゝてい行ゝ毒なり

老人い身ゝ[illegible]ゝを奉代杖　但別生野仙禅寺　回山

たゞ南無あみだぶつ　念佛

さいくに殺人や殺生の罪ふかし　江刺日野　壽方

部屋の隅にうつくしひ

よやく　慢性ふるくやうさ　同

若にをりつさ壹ゆ行の唐

ひとりたのれそ世ふひ　貫立

来し　文先ひろけるやみやそ

おゆうしちりと若る科人　木村氏　重方

日あしよや春夏秋冬はいとうめん

うさわり身のうしなるれ鴻　正考

ふれものしわ長く

ちよし作りしち

海賊の身の色ひつるや

ひしと俄ふちふ成やくし　江刺佐沼　宗正

餅よくゝ冷しさかゝ寒つく

うされ人の死ゆやしう　春之

あさ月の雫盃かすかなく海
ちのなかをいのちつるく九食　同
菅蓑と脱つ地蔵の御姿
ちづきてとろ老の坂中　同
月みてあと格りとろ心置離
ふるくわるしの新れるる　同
めるる紀逢の名月を墨
顔面れ彩て寄りかよろちめる　同

手向
みるむ月りとにまり涙ちれ
妻の勝ち遊ちの人のますへ双へ　同
呼ちるとみる他境の雪
いの中髮出来るや泣のつく人　同
神とるるりるるひるく
貪学いあるれつるのるるゆて　同

哀傷之部

いつけるにもそておもうつゝもゝよ

ひらりまされて死ぬ人やあり　似春

揚弓しても獻の用心

灸点てやんしつゝに手自害　同

まくらをしめつ二消三消

灸点にいまはひくに自害して　伴氏 資次

洗濯をかうさことハ八ヶ所

看病をせし其甲斐もなみだなく　貞室

山居をし草ハ庵や拵ゆらん

西行若のころ名をとゝり　一京

網もてくしる浦の人々

たま舟と呼樽もちや酒の座　江州日野 意方

あゝくゝろをそいはれの袖

兄の頭こそれハ女郎もまくり栗　伴氏 資次

あをしにゆるすめされぬとよ

河宗う兄の宮殿や　村松氏　雪家

たゝ二ゝとゝてゝ会仏

約長の宮殿の洋のありれさよ　同

たゝゝゝゝゝてゝゝゝゝゝ

豊まてゝ命氏色の脈の洋　江州曽根大豆　信可

会仏のゝゝゝゝゝゝゝゝ

花魚てゝ久世ゝゝゝゝ　紀州和歌山弓松　定吉

ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ

蘇生花鬚のゝゝゝゝ島亀脳　奥室

ゝゝゝゝ深ゝゝゝゝゝ

忘花のゝゝゝゝゝゝゝゝ　東真

ゝゝみゝゝ激のゝゝゝゝゝ

ゝゝつけ紙ゝゝゝゝゝゝ　肥後荒瀬氏　金門

ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ

ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ

夫婦ゝゝゝゝ桔のゝゝゝ　紀河

海金氏たちいくの梅秀　梅室

さらさらみゆる捨子はあるて

竹紀の柳ゆ〜とのこる茶臺　同

灰やつまする神のつの年

ひるの三成こゝろの〜墓つくて　筑山氏　蕪英

神〜神〜つくる沉香

蕣孔子師道と弟子立ぬひ　美濃加納　吉次

あつしや孤蕚くる秋の雲

神鳴の蔭〜蕣場のあれ　丹波福知山一井氏　久年

こゝろの中とかひ切らり

遊服はまゝ〜つ紀扈徒ゝて　西官江口　おそ

[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]